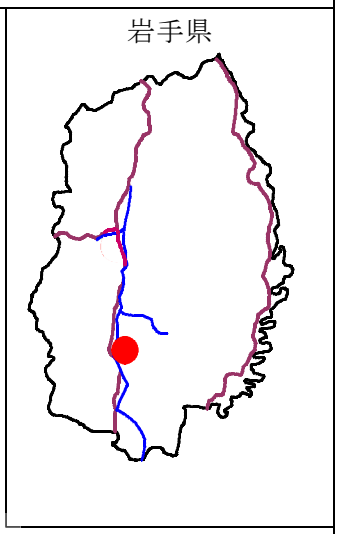
継続事業

事業名	北上川中流部緊急治水対策事業（立花（たちばな）地区） （岩手県北上（きたかみし）市）

事業着手：平成１９年度	完成・供用の目標年度：平成２０年代完成予定

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

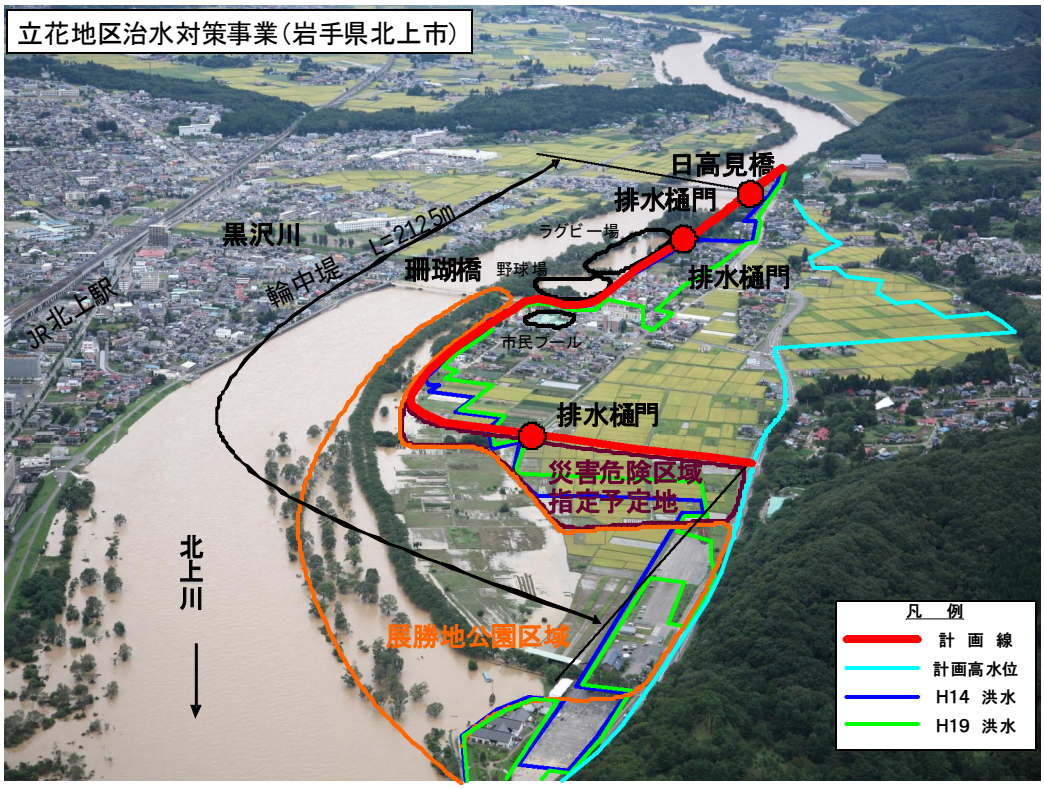
北上市立花地区は、北上川上流左岸76km付近に位置し、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水により、僅か5年間で2度も甚大な浸水被害が発生しています。背後地には住家等の資産が集中していることから早期の治水対策が必要となっています。

一方、当地区には日本のさくら名所100選にも指定されている展勝地があり、東北三大桜名所として桜の季節には大勢の観光客で賑わっています。

また、北上市の展勝地公園整備計画と調整を図りつつ、地域と合意形成を図りながら整備を進める必要があります。

「事業の概要」

北上市立花地区における住家の浸水被害を早期に解消するため、連続堤だけに寄らない治水対策を行います。平成21年度は輪中堤等の整備、用地補償等を行います。



平成21年度事業費及び事業内容

○事業費：約545百万円
○平成21年度は、輪中堤等の整備、用地補償等を行います。

事　業　効　果

○過去の主要洪水であるH14.7洪水及びH19.9洪水から住家の浸水被害を解消します。